

# 実験核物理領域 世話人報告

高橋俊行 (KEK)  
寺西高 (九州大)

2006.9.22 奈良女子大学

# 一般講演(含 企画講演) 105件

## 実験核物理単独セッション

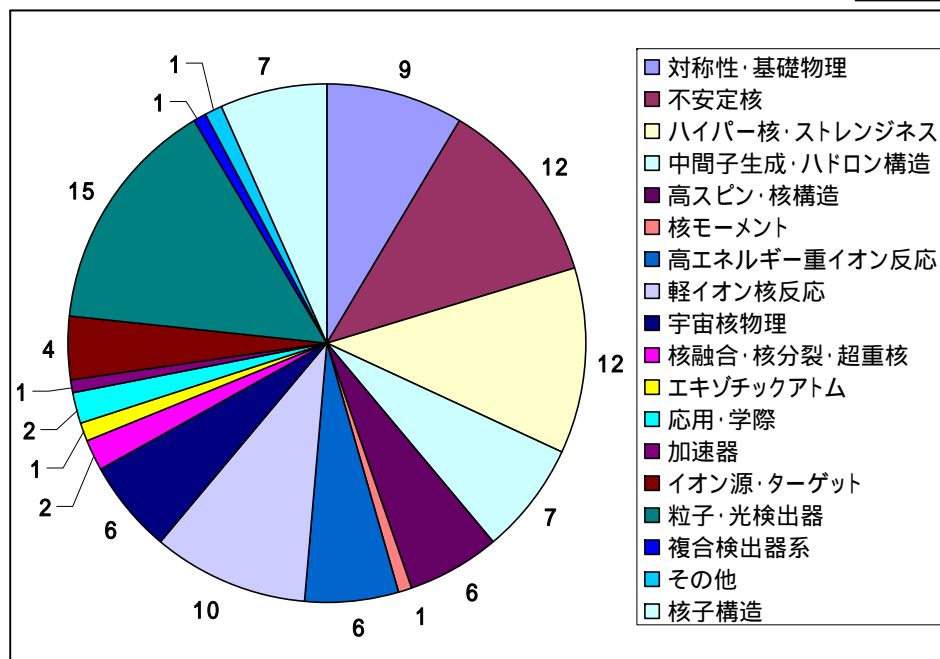
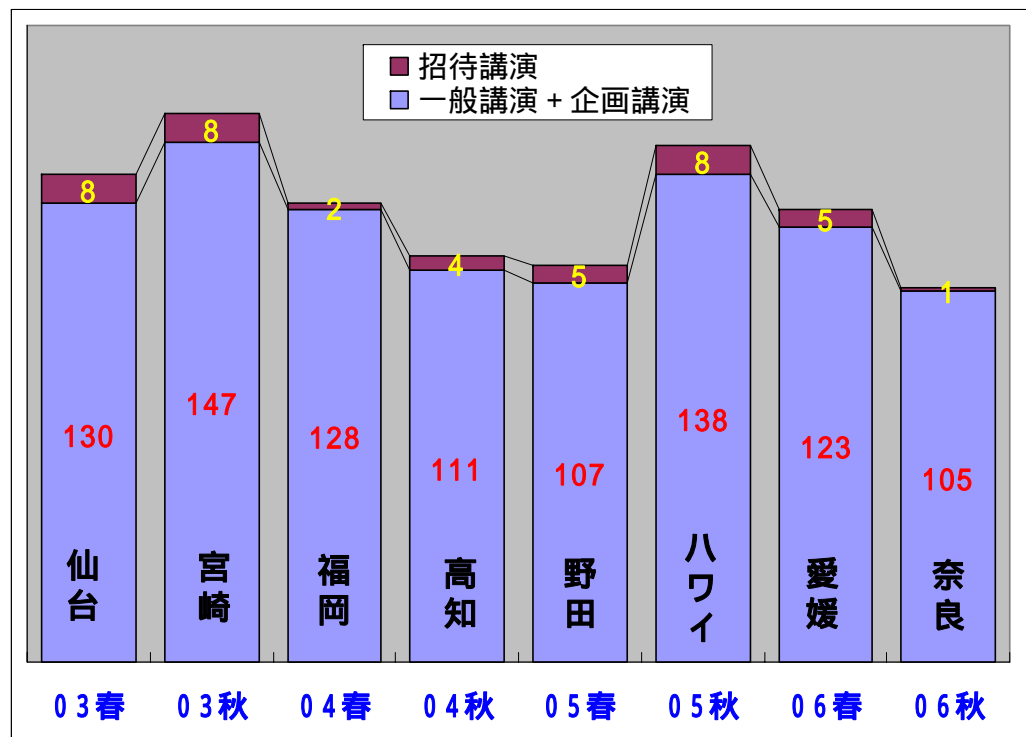
- 対称性・基礎物理・核モーメント(1) 11
- 天体核・核融合・高スピン(1) 14
- 検出器・イオン源ほか(2) 26
- 軽イオン核反応(1) 12
- 中間子生成(1) 5

## 実験・理論核物理合同セッション

- 不安定核(2) 10 (+ 12)
- 核子構造(2) 10 (+ 6)
- 高エネルギー重イオン反応(1) 5 (+ 7)
- スtrenジネス(2) 12 (+ 11)

## 講演数推移

講演数100以上ないと×  
もっと申し込みを！！



キーワードによる分類  
(申し込み時点)

# 核物理プログラム委員会

旭(委員長)、浅川、三明、中野、吉永、熊野  
+ 世話人: 中務、原田(理論)、高橋、寺西(実験)

- 企画提案
- プログラム委員会(4/26)
- 学会へ提案(5/17締切)
- 素核宇領域プログラム小委員会で承認(5/24)

## シンポジウム

- 線分光が切り開く新しい高スピン・アイソスピン領域  
(実核・理核合同) 9/20 9名
- RHICで観測された強相関クォーク・グルオンプラズマ  
(実核・理核合同) 9/21 5名
- KEK 12 GeV陽子シンクロトロンが育んだ核物理  
(実核・理核合同) 9/22 6名

## 招待講演

originalityがその人により。評価の高い仕事(invited talk)

- 櫻井博儀 RIBFにおける不安定核物理の新展開
- 松柳研一 不安定核の集団現象に対する微視的アプローチ

## 企画講演

各研究分野(セッション)の方向性をより広い  
視点からまとめた講演(key note talk)

- 齊藤直人 グルーオンが偏極していなければならない  
3つの理由とその実験的検証
- Vicente Vacas, Manuel J  
Hadron spectrum and hadrons  
in the nuclear medium
- 岡村弘之 中間エネルギー偏極軽重イオン反応の物理

# 反省点

- 不手際をお詫びします。
  - 提案されたシンポジウム企画が間に合わなかった。  
次回にも提案よろしくお願いします。
  - 締切日程などの広報不足
  - 5月連休の存在
- 講演時間
  - 分科会では20分も可能であった？
  - 募集要綱の段階で領域で決められる。  
これまでの経緯は？

# 2007年春季大会(分科会)

- 首都大学東京南大沢キャンパス 3/25(日) - 3/28(水)
- 一般講演申し込み

**たくさんの講演申し込みを！！**

- WEB 11/8(水) - 12/3(日) 17:00
- 郵送 11/24(金) 17:00必着

- シンポジウム・招待講演・企画講演

- 申し込み(WEB) 10/11(火) - 11/15(水)

**世話人・プログラム委員にまずはご連絡ください。**

- 核物理プログラム委員会
- 領域小委員会 11/21(火)

- インフォーマルミーティング 10/10(火) - 11/24(金)

- 講演概要集 原稿締切 1/19(金)

**予稿の提出も忘れずに！(今回は75%)**

# 実験核物理領域世話人

	5月－翌年4月	11月－翌年10月
2001	松多(大阪大)	田村(東北大)
2002	石井(原研)	永江(KEK)
2003	鈴木(埼玉大)	齊藤(京都大)
2004	宮武(KEK)	志垣(広島大)
2005	岡村(東北大)	高橋(KEK)
2006	寺西(九州大)	応田(理研)
2007	民井さん(RCNP)を推薦します。 承認されました。	



# 追記

議論から高橋が抜粋しました。

- **講演数減少は大問題。**
  - 「シンポジウムなどを減らしても一般講演を優先すべき」
- **20分講演でなくともよい。**
  - 「一般講演は15分でよい。必要なら2講演に分割して申し込む。」
- **講演数については次回の様子を見る。**
  - 少ないようなら、組織ごとにノルマ割り当てなどの強制措置の導入の検討も